



名西高等学校定時制
保健厚生課
令和5年度12月号

冷え込む日が多くなり、すっかり冬の寒さになってきました。体調をくずしていませんか？
今年も残り一ヶ月です。元気に新年を迎えられるよう、気をつけて過ごしましょう♪

☆12月1日は世界エイズデー☆



知っておこう！世界エイズデー

12月1日は、WHO(世界保健機関)が定めた「世界エイズデー」です。
エイズとは、HIVというウイルスが起こす感染症です。



残念ながらですが、社会全体でもエイズ、HIV、またその患者・感染者に対する偏見や誤解がまだまだ消えていません。正しい知識を得ることは予防の第一歩。自分にも、友だちや家族など身近な人にも起こりうることからこそ、しっかり覚え、行動につなげてほしいのです。

知ってる！?

HIVとエイズの違い

エイズとは、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することで起こる病気です。でも、HIV感染=エイズではありません。

HIVの主な感染経路は、性的接触、注射器の使いまわし、母子感染です。HIVに感染しているかどうかは、検査でわかります。エイズは…

HIV感染後、自覚症状のない無症候期が数年続き、進行すると、免疫力が低下して病気にかかりやすくなります。

代表的な23の疾患があり、どれか一つでも発病するとエイズ発症と診断されます。現在は、いろいろな治療薬があり、きちんと服薬すればエイズ発症を予防できます。

12月1日は「世界エイズデー」
エイズのこと、考えてみましょう

HIVの感染経路

HIVは主に3つの経路で感染します。

- ① 性行為による感染
最も多い感染経路。HIVは主に血液や精液、膣分泌液に多く含まれています。そのため、性行為における正しいコンドームの使用はHIV感染予防において有効な手段です。
- ② 血液感染
HIVが存在する血液の輸血などによって感染します。現在献血された血液は厳重な検査により安全が保障されていますが、血液による感染の可能性はゼロではありません。
- ③ 垂直感染(母子感染)
母親がHIVに感染している場合、妊娠中や出産時に赤ちゃんに感染してしまうことがあります。母乳による感染も報告されています。

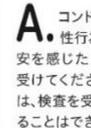
不安を感じたら…
HIV検査



HIV検査は、大きく分けて「スクリーニング検査」と「確認検査」の2段階があります。スクリーニング検査で感染の可能性があるかどうかを「ふるい分け」、そこで陽性となった反応が本当にHIVによるものかを「確認」します。スクリーニング検査で陽性でも、確認検査で陰性と判断される場合(擬陽性)もあります。



Q. どんなときに受けるの？



A. コンドームを使わずに性行為をしたなど、不安を感じたときには検査を受けてください。HIVの感染は、検査を受けないと確認することはできません。

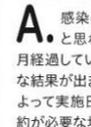


Q. どこで受けられるの？

A. 全国のほとんどの保健所や特設検査施設で匿名・無料で受けられます。また、病院など、一般の医療機関でも受けられるところがあります(有料)。



Q. 受けるタイミングは？



A. 感染の機会があったと思われる日から3か月経過していれば、ほぼ正確な結果が出ます。検査施設によって実施日が異なり、予約が必要な場合もあります。

今月のリレー連載企画の担当は吉野川高校の保健委員さんです。
教室内に掲示してあります☆

